

広報

かわにし

(毎月10日発行)

人口の動き

— 3月1日現在 —
男 4,317 (+2)
女 4,401 (+4)
計 8,718 (+6)
世帯数 2,249 (0)

() は前月比較

平成7年 3/10 No.439

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)
(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社



段飾り — みんなが素適なおひな様



休日救急医

3月12日 山口医院(袋町中) ☎ 52-2174

19日 中条病院(中条) ☎ 57-3018

21日 富田医院(神明町) ☎ 52-3269

3月26日 池田医院(本町西) ☎ 52-2581

議会報告

二月三日、第二回川西町議会臨時会が開かれました。会期は一日間で、平成六年度一般会計補正予算（第五号）と仙田地区汚水処理施設工事の請負変更契約が可決されました。

一般会計補正予算の主な理由は道路除雪委託料の増額で、四千二百三十五万円増額され六一億四七九万八千円となりました。

三月一日からは、第二回町議会定例会が開かれています。会期は、二十七日までの予定です。

初日の一日は、新設の川西町職員の勤務時間、休暇等に関する条例と川西町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例ほか十三件の条例改正を可決。次いで、平成六年度一般会計ほか六件の補正予算を可決しました。

二日からは、新年度予算の審議に入りました。町長の提案理由の説明のあと、各常任委員会の調査を経て、会期末までには平成七年度予算が成立する見込みです。

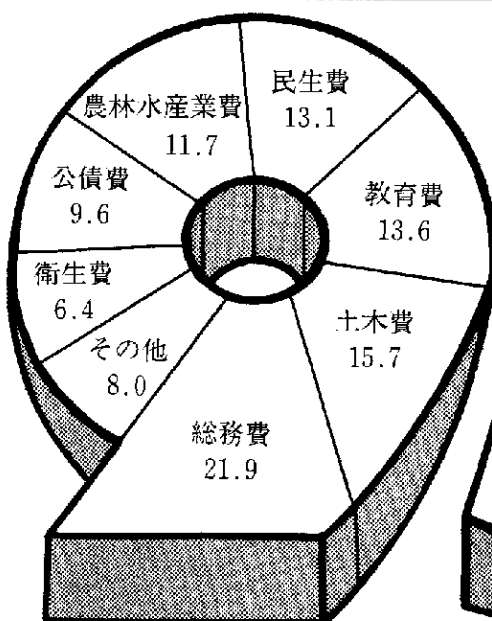
平成7年度一般会計予算(案)の姿

(単位：%)

歳出

その他の内訳

防 費	3.2
商 工 費	1.8
議 会 費	1.4
災害復旧費	1.0
予 備 費	0.3
労 働 費	0.3



歳出

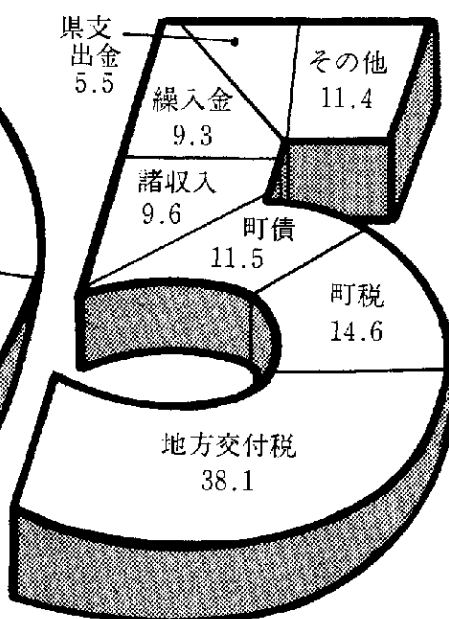
総額56億6,120万円

歳入

歳入

その他の内訳

国庫支出金	4.4
分担金・負担金	1.8
地方譲与税	1.6
財産収入	1.1
繰越金	0.9
自動車取得税交付金	0.7
使用料及び手数料	0.5
利子割交付金	0.4



二月七日、平成七年度川西町一般・特別会計予算(案)が公表されました。

町の一般会計予算(案)は、五十六億一千二百万円、前年度より一千四百万円の増、対前年比では〇、三パーセント増えることとなります。平成六年度が過去十年のトップの伸び率であったことからすると、二年連続での積極的な予算といえます。

また、特別会計においては、各会計ごとの増減はあるものの、合計で二十三億一千四百二十万円。前年度より四千三百四十万円の増で、対前年比一、三パーセント増えることとなります。

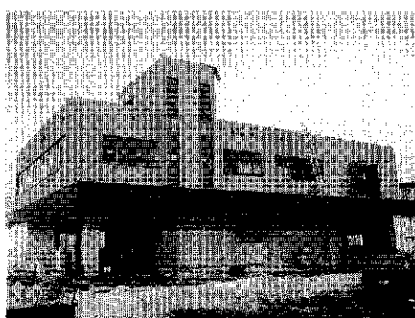
七年度の主要な施策については、次ページをご覧ください。

なかでも、県営事業としてスタートする農村環境整備事業は、仙田地区振興会や仙田地区の青年層の集り「せんだ21委員会」などによる素案づくり等、大プロジェクトの計画策定の年となります。

また、継続事業としては、仙田地区農業集落排水事業、千手地区特定環境保全公共下水道事業などがあり、七年度には一部供用開始によって、町の水洗化率は飛躍的に向上することになります。



小学校教育用コンピューターの導入



県営かんがい排水事業 (ダム集中管理システムが入ります)



千手地区特定環境保全 公共下水道工事

平成7年度 町の主要な施策

保健医療・生活環境対策

- ・保健指導体制の強化（保健婦の増員）

- ・合併処理浄化槽設置整備事業（室島ほか3集落）25,073千円
- ・ごみ減量対策（資源ごみ回収事業）1,366千円

- ・仙田地区農業集落排水事業 392,380千円
- ・三箇地区農業集落排水事業 355,910千円
- ・元町・新町地区農業集落排水事業 1,648千円
- ・千手地区特定環境保全公共下水道事業 717,174千円

福 祉 の 対 策

・養護老人ホーム「妻有荘」大規模改造 16,811千円

交通・河川・資源の対策

・道路改良舗装事業(43路線)

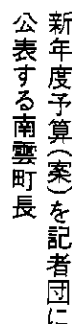
- ・河川改修事業（準南沢川）
- 克雪・利雪
- ・ダム水系流雪水整備事業（3路線） 77,492千円
- ・融雪削井事業（2か所） 46,700千円

産業振興の対策

- ・県営かんがい排水事業 76,533千円
- ・県営防災ダム事業 50,600千円
- ・農業生産組織の法人化推進対策事業 400千円
- ・県営農村環境整備事業（水辺環境整備事業他） 5,111千円
- 観光・レクリエーション
- ・ナカゴグリーンパーク開発事業 313,446千円
- ・温泉施設整備事業 46,292千円

生涯学習の対策

- ・小学校教育用コンピュータの導入 21台
- ・中学校に外国語指導助手の導入
- ・川西中学校体育館外構整備事業

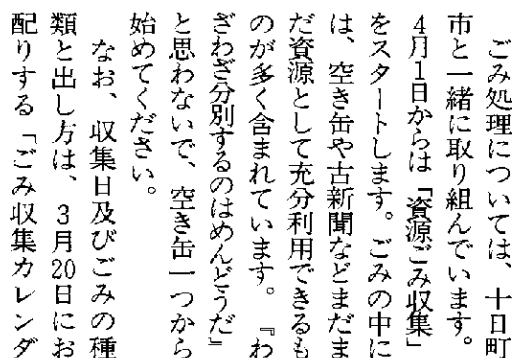


●社会教育
・地域スポーツリフレッシュ事業
庚塚野球場大規模改造工事！
中子運動場をサッカー場（ジュニア用）に！
総合体育館のトレーニングルームを整備！

行政

- 第5次川西町総合開発計画の策定
- 行財政
 - ・行財政改革の推進

4月1日からの収集区分



捨てたゴミも分ければ資源

🔥 出た! でた! デタ! おらほの温泉 🔥

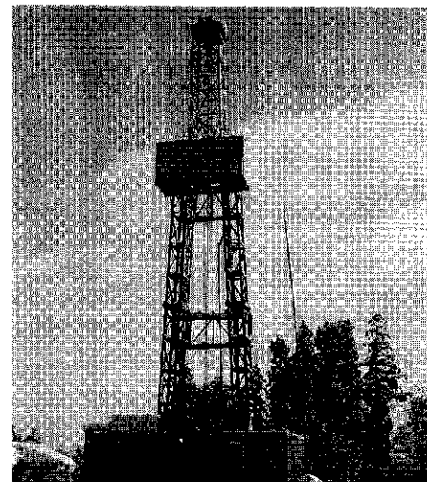
温泉の掘削を始めたのが昨年の11月中旬、1日約40～50メートル位のスピードで、24時間体制でさく井を進めてきました。

2月3日の朝、1400メートルの地点で温泉脈に到達し、48.5度の湯が毎分60リットル余り自噴しました。

現在は、ポンプでくみ上げ、湯量や温度の調査を進めており、2月28日には、十日町保健所の立合いのもと、長野県薬剤師会による泉質分析のための採泉が行われました。この際の温度は58.2度で、ポンプによるくみ上げでは毎分558リットルの湯量（自噴の場合は毎分70リットル）が確認されました。なお、泉質については、分析結果の4月号の広報でお知らせします。

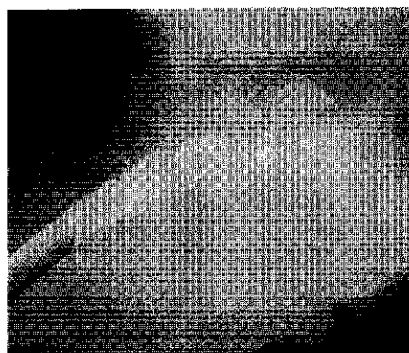
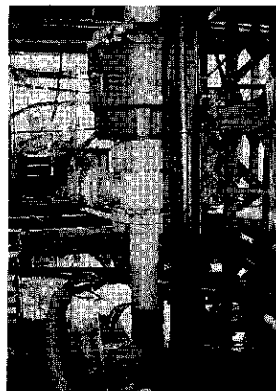
今後町は、この温泉井を1億3千390万円で購入し、旧川西幼稚園の園舎を一部利用して、更衣室や休憩室を設け、浴室は園舎に接して設置する計画です。

町では、予想以上のお湯が出たことから、一口も早く利用できるよう準備を進めています。

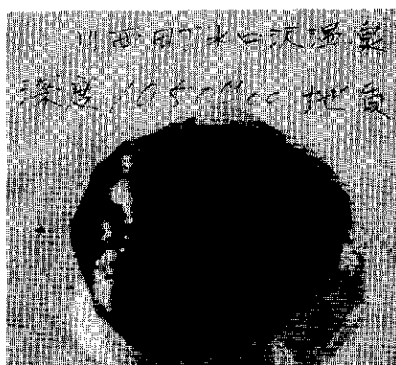


1/20 1,100メートルを超える

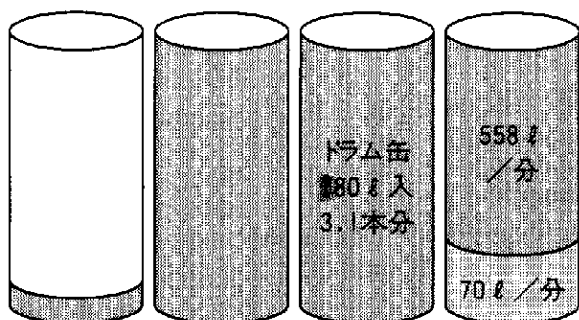
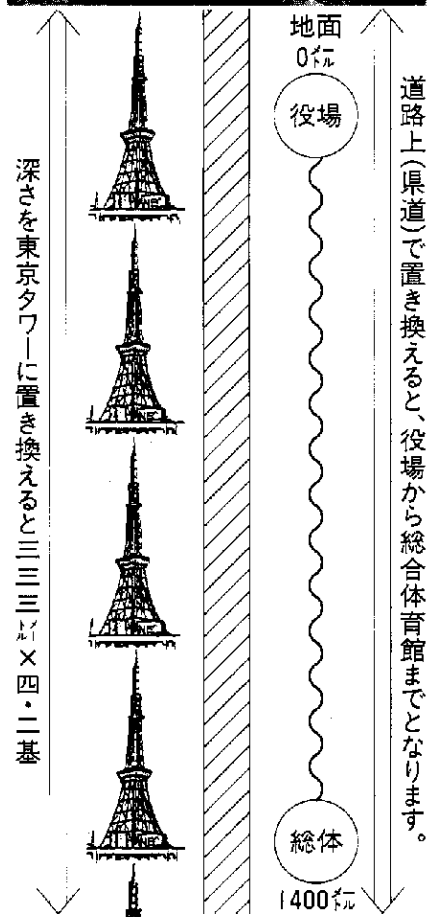
クルクルと休みなく
回る地上と地下の接点



ついに温泉が自噴



地下1,050メートルの地質は
泥岩層



毎分70リットルの自噴井にポンプを入れてくみ上げると毎分558リットルに増やせます。



泉質分析のための採泉

平成7年度転作等目標面積配分

各集落ごとに

転作面積を配分

転作率は14.5パーセント

二月二十八日、総合センターで、平成七年度の転作面積の配分会議が開催されました。

国は、五年産米のかつてない不作により、米需給事情が著しく不安定なものになることから、平成五年十月には、八年米穀年度（平成八年十月末）に一三〇万トンの米の在庫ができるよう、平成六年度及び七年度の水田営農活性化対策（転作の総称）における転作等目標面積を、六十七万六千ヘクタールから六十万ヘクタールに緩和することにし、

平成六年度は計画通り実施しました。

しかし、昨年が大豊作となったことから次のような状況が見込まれることになりました。

①七年米穀年度末時点において、八年米穀年度末で保有することとを計画していた在庫水準（一三〇万トン）を相当に超えることが見込まれること。

②豊作により緩和した需給事情を反映し、六年産の自主流通米に価格の低落や不落札の発生等の事態が生じているほか、

相当量が七年米穀年度末において販売残となることが見込まれること。

③六十万ヘクタールという転作等の規模は、単年度需給均衡レベルから十三万ヘクタール（六十五万トン相当）緩和するという低い転作率となつていくことから、七年度もそのままの規模で転作等を実施した場合、七年産米が平年作の場合でも、自主流通米の販売環境への悪影響が長期間に及ぶことが懸念されるところにも、八年度の転作等の規模についても、これまでの最大規模以上のもを短期間に実施する必要があると考えられること。

これらを踏まえ、平成七年度については、平成六年度と同じ六十万ヘクタールの転作等を実施するほか、自主流通米の円滑かつ適正な流通の確保を図るための緊急の対策として、自主流通米供給安定化特別対策を実施することになりました。この対策の主な柱は、①転作等目標面積の六十万ヘクタールに、指標面積（緊急調整対策として実施する追加的転作等）として八万ヘクタールを加えること。②一方、七年産の他用途利用米については、国内産米を加工用原料とし

て使用する、需用への適確な対応を図るため、生産予定数量を四十五万トンから二十五万トンに縮減するというものです。

町としては、今後ますます厳しさが予想される米の流通・需給に対処するため、農家の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、農協等関係団体と一体となつて、国県の推進施策に基づき取り組んでいく計画でありますので、ご協力をお願いします。

また、今まで町ではいくつかの町単独の補助事業により、集落での集団転作等を推進してきましたが、平成七年度はこれを一元化し、国と同じような奨励金制度にしていく計画です。詳しくは、配分会議の際お配りした「平成七年度水田営農活性化対策と川西町の取り組みについて」のチラシをご覧ください。

集落名	実転作目標面積	他用途利用米予定数量
東山	482.7 a	3,060 kg
水口	268.2	1,680
上新井	289.3	1,890
中敷	337.1	2,160
沖立	1,387.9	9,390
伊友	865.5	5,790
高原	289.3	1,860
坪山	359.9	2,280
霜条	351.8	2,250
鶴吉	148.0	930
千尋	4,779.7	31,290
上野	772.1	4,860
元町	492.4	3,120
新田	546.4	3,390
下新	459.0	2,850
三平	243.5	1,590
小根	187.6	1,200
上野	2,701.0	17,010
木崎	768.1	4,980
寺ヶ	150.6	930
塩崎	138.6	840
仁田	778.4	4,800
野口	933.9	5,910
原田	314.5	1,980
根深	272.4	1,680
下原	346.7	2,220
四歩	26.8	150
橋計	3,720.0	23,490
中田	347.2	2,190
室島	255.1	1,590
小島	188.5	1,110
高倉	111.2	660
藤沢	8.6	0
田戸	173.9	1,080
赤谷	288.6	1,740
岩瀬	317.5	1,950
大倉	46.1	270
大白	241.6	1,470
小倉	315.5	1,920
佃田	2,293.8	13,980
川西町計	13,504.5	85,770

また、今まではいくつかの町単独の補助事業により、集落での集団転作等を推進してきましたが、平成七年度はこれを一元化し、国と同じような奨励金制度にしていく計画です。詳しくは、配分会議の際お配りした「平成七年度水田営農活性化対策と川西町の取り組みについて」のチラシをご覧ください。



2.28 配分会議

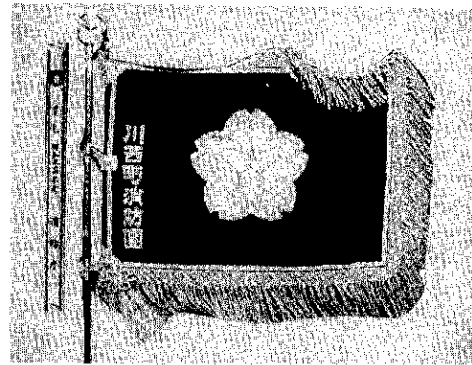
町消防団に竿頭綬

かんとうじゅ

三月三日、日本消防会館で行われた平成六年度消防庁長官定例表彰の席上、町消防団（清水善三団長）に竿頭綬が授与されました。

竿頭綬は団旗の竿の先につける帯状のもの。防災思想の普及、消防施設の整備その他の災害の防衛対策の実施に特に成績優秀な消防機関に贈られるものです。町消防団は、昭和四十八年四月一日、広域事務組合設立により、川西町消防団として、団員三七七人、六個分団で結成され、

現在まで地域防災に貢献しています。



村づくりはまず

地域の話し合いから

二月十九日、克雪センターで仙田地区開発振興協議会による美しい村づくりと題した講演会が催され、約百人が参加しました。

年後を見通したビジョンを持つことが大切」との示唆がされました。

この講演会は、十日町農地事務所（春日健一所長）のバックアップにより実現したもので、農水省農業工学研究所の筒井義富集落整備計画研究室長と、農村環境整備センター松本精一研究第一部長を講師に迎えました。お二人からは、「地域のことはそこに住む人たちが暮しやすくなる」と大前提。十年後二十



熱心に耳を傾ける参加者

地域に春呼ぶ大運動会

二月二十六日、総合体育館で、上野地区振興会（富井相四郎会長）による「上野地区春一番大運動会」が行われ、約五百人の方が集いました。

競技は、地区を七つの地域に分け、十種目に熱戦を繰り広げました。

冬季はどうしても背筋がまがりがち、大きく体操し、手足を充分伸ばして、「春よ来い。早く来い。」と競技を楽しんだ一日でした。



背筋がピンと伸びました

泣き虫オニをやっつけろ

二月三日、南原保育園で、豆まきが行われました。

当日は、山から力の強い鬼が下りてきて、子供たちの心の中の「泣き虫オニ」や

子供たちは、家族の年の数だけ豆を拾おうと、運動場を駆け回っていました。

「甘えん坊オニ」を追いつけてくれました。

でも、最後はやっぱ「鬼は外、福は内」。小さな手から投げられた豆に、鬼は逃げ出していきました。

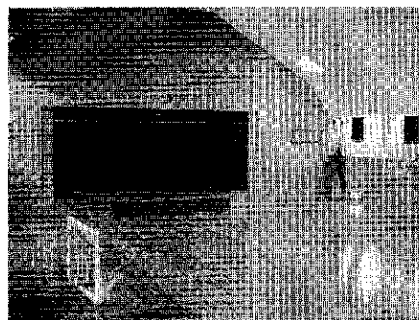


大きな鬼にドキドキ

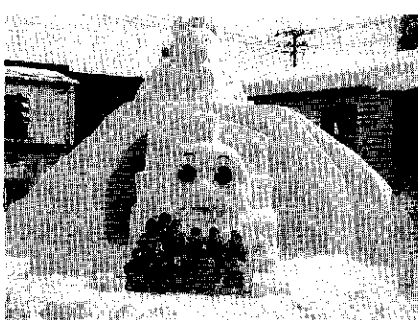
カメラ散歩



小学生からも義援金が寄せられました

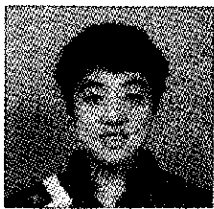


改築なった川西中学校屋内運動場



子供たちにも大人気 高原田の雪像

〔日本電気(株)女子バレー部 レギュラーメンバー〕



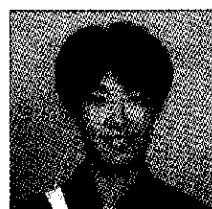
ほしの かほ 星野賀代 7



やの みさき 矢野美紀 3



すぎやま あけみ 杉山明美 1

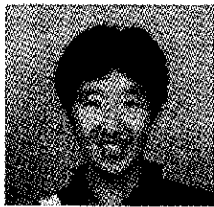


つくもひろこ 津雲博子 主将 2

4/2(日)



ももだにかな 榎谷佳奈 16



こばやし あいこ 小林あいこ 10



おおまき みなこ 大買美奈子 9

川西中学校屋内体育館
の『こけら落とし』に
Vリーグ(バレーボール
日本リーグ女子)

NECの総勢30人がやってくる

当日の日程等については、
後日お知らせします。

日本リーグ戦績				
昭和59年	3位	平成元年	3位	
〃60年	3位	〃2年	3位	
〃61年	準優勝	〃3年	7位	
〃62年	優勝	〃4年	4位	
〃63年	4位	〃5年	4位	

第17回 町民スキー大会 成績
第10回 小学校親善スキー大会

～2月5日
ナカゴグリーンパーク

■ 男子

●小学生4年 (1.5km)

- ①五十川 潤 (千手)
- ②登坂 竜也 (仙田)
- ③大久保 樹 (橋)
- ④高橋 大輔 (仙田)
- ⑤秦野 学 (橋)
- ⑥丸山 敦史 (〃)

●小学生5年 (3km)

- ①丸山 継太 (橋)
- ②平沢 卓紀 (千手)
- ③戸田 良樹 (橋)
- ④仲嶋 圭淳 (上野)
- ⑤田口 淳輔 (橋)
- ⑥押木 俊輔 (上野)

●小学生6年 (3km)

- ①丸山 喜之 (橋)
- ②大久保 峻 (〃)
- ③樋口 和也 (仙田)
- ④登坂 匠 (〃)
- ⑤小林 大昌 (仙田)
- ⑥大久保 英和 (橋)

●中学生 (6km)

- ①片桐 健太 (3年)
- ②高橋 新典 (2年)
- ③井上 吉典 (3年)
- ④内山 鉄兵 (2年)
- ⑤片桐 康太 (3年)
- ⑥尾身 尚也 (2年)

■ 女子

●小学生4年 (1.5km)

- ①大海 美和子 (千手)
- ②藤巻 希 (橋)
- ③数藤 岬 (千手)
- ④小幡 愛 (橋)
- ⑤高橋 美恵子 (上野)
- ⑥押木 香織 (〃)

●小学生5年 (2km)

- ①登坂 春菜 (仙田)
- ②村越 恵 (橋)
- ③内山 瑠依 (上野)
- ④相崎 佑梨子 (〃)
- ⑤高橋 咲子 (仙田)
- ⑥小林 美貴子 (〃)

●小学生6年 (2km)

- ①小林 加代子 (仙田)
- ②高橋 あすか (千手)
- ③高橋 恵 (仙田)
- ④五十川 亜紀 (千手)
- ⑤根津 迪子 (上野)
- ⑥田中 裕子 (橋)

●中学生 (4km)

- ①小林 由子 (2年)
- ②小林 優 (〃)
- ③高津 礼子 (〃)
- ④南雲 裕子 (〃)

■ リレー

●中学生男女混成 (3km×3人)

- ①川西中E
高橋 新 (2年)
小林 由子 (〃)
尾身 尚也 (〃)
- ②川西中B
小林 優 (2年)
山口 敦史 (3年)
片桐 健太 (〃)
- ③川西中A
井上 吉典 (3年)
野沢 佳代 (1年)
丸山 健士 (〃)

●小学生男子 (2km×3人)

- ①橋小A
大久保 峻 (6年)
丸山 喜之 (〃)
丸山 継太 (5年)
- ②仙田小A
樋口 和也 (6年)
登坂 匠 (〃)
小林 大昌 (〃)
- ③橋小B
滋野 良昭 (6年)
羽田 孝洋 (〃)
戸田 良樹 (5年)

●小学生女子 (1.5km×3人)

- ①仙田小A
小林 加代子 (6年)
高橋 恵 (〃)
登坂 春菜 (5年)
- ②千手小A
五十川 亜紀 (6年)
丸山 梨恵子 (〃)
高橋 あすか (〃)
- ③上野小A
根津 迪子 (6年)
内山 瑠依 (5年)
小川 千春 (6年)



フィニッシュ、お疲れさまでした

阪神・淡路大震災義援金 ご協力ありがとうございます

役場で受け付けをした阪神・淡路大震災義援金の2月28日現在での状況をお知らせします。

◆日赤川西町分区扱いの災害義援金

①2月28日までの累計【4,541,445円】

②2月7日(前回報告後)以降に受け付けた義援金【328,611円】

◆義援金ご協力者(敬称略)

(株)高橋工務店(10万円)、高橋工務店協力会高陽会(8万円)、(株)高橋工務店社員一同(4万円)、孫六商店(株)(3万7,200円)、(有)トーコー(2万円)、(有)トーコー社員一同(1万円)、松本一仁(7千円)、氏名等の確認のできないもの千円2件、窓口募集箱(3万2,411円)

◆日赤新潟県支部への送金内訳

①第1回 2月3日 3,507,834円

②第2回 2月22日 1,033,611円

日赤経由の義援金は、4月17日まで役場住民課で受け付けています。

見舞金をお届けした兵庫県川西市よりお礼の手紙が届きました。それによりますと、震災後直ちに「災害対策本部」を設置し、早期の復旧と被災者の生活安定のために全力をあげて取り組んでおられること。市内十三か所の避難所には約五〇〇人の方が避難され、厳しい寒さの中、心身ともに不自由な生活をおくりながらも、お互いに助け合っ
てがんばっておられることが伝えられています。一日も早い復旧をお祈りするばかりです。

二月八日、兵庫県川西市を助役と教育長が慰問し、柴生市長に義援金をお届けしました。



下刈り作業

◎その他 短期特別雇用保険、労働災害適用の制度あり。

◎締め切り 3月27日(月)

◎申込方法 健康診断書、印鑑、それに自動車運転免許所有者は免許証を持参のうえ、農林課林政係へ。

◎休日 日曜日及び第二・四上曜日

◎就業時間 始業午前8時、終業午後5時10分

◎期間 平成7年4月24日から11月30日の予定。

◎賃金(諸手当も含む)
男子 日給 八千円以上
女子 日給 七千円以上

④募集人員を超えた場合は、技術・資格・年齢などを考慮して選考します。

町職員募集 保健婦1人

申込受付中(持参は3月31日
郵送は3月28日消印)まで

町では、次により本年7月1日採用の保健婦を募集します。

◆受験資格

①昭和31年4月2日から昭和48年4月1日までの間に生まれた方で、保健婦の国家試験に合格し、資格をお持ちの方です。

②「日本国籍を有しない者」及び「禁治産者及び準禁治産者」等の受験制限があります。

◆試験の日時及び場所

①試験日 平成7年4月下旬(申込者に直接通知)

②試験会場 川西町活性化センター

③試験方法 面接試験を行います。

④その他 受験資格、申込書記載事項については、その真否を調査します。

◆合格者の決定及び発表 平成7年5月中旬頃

◆受験手続き

申込用紙を下記に請求し、所要事項等記入のうえ期限までに持参又は郵送してください。

○948-01 川西町大字水口沢12 川西町役場
総務課行政係

TEL 0257-68-3111(内線05)

郵送希望の場合には、送料130円分の切手を同封してください。

◆申込書の受付期間

持参は平成7年3月31日まで、郵送は3月28日消印有効です。

※お問い合わせは総務課行政係まで
TEL 68-3111(内線05)

町行造林事業の 作業班員を募集 【締め切り3月25日】

町内の山林地帯で、雑木の伐採や杉苗の植林などの作業に従事する人を募集します。

◎募集人員 男子 25人
女子 4人

◎採用条件

①町民で健康な人

②男子はチェーンソー、刈払機の操作ができる人

③年齢は平成7年4月1日現在70歳未満

◎賃金(諸手当も含む)

男子 日給 八千円以上

女子 日給 七千円以上

◎期間 平成7年4月24日から11月30日の予定。

◎就業時間 始業午前8時、終業午後5時10分

◎休日 日曜日及び第二・四上曜日

◎申込方法 健康診断書、印鑑、それに自動車運転免許所有者は免許証を持参のうえ、農林課林政係へ。

◎締め切り 3月27日(月)

◎その他 短期特別雇用保険、労働災害適用の制度あり。

千手村の学校問題⑨

岩瀬 金子 幸 作

校舎の増築を決議

昭和四年十二月八日の夜、村
会議員と学務委員が役場に集ま
って協議し、千手校の新築につ
いて次の具体案をまとめた。

①五間二十間の本校舎を現
存し、運動場の一部を六間十
間の特別教室に改築する。②五
間一尺二十間九間の校舎と八間
二十間の運動場を新築する。

この新築計画は翌五年三月の
定例会でさらに練り直され、
四月十六日に開かれた臨時村会
は、いくたの紆余曲折を経て難
渋した千手校の増築計画を満場
一致で議決した。

その大要は本校舎（教室木造
二階建）、雨天体操場（屋根は鉄
骨）、特別教室と付属建物を含
めて四百六十八坪、移転・改築
等を合わせた総建坪は六百三十
四坪となった。これに必要な経
費は四万五千三百九十円の見積
りで、ほかに敷地買収や道路の
開削等を含めると六万九千七百
二十九円を上回る計算になった。
工事費は二万円を起債とし、一
万五千円を基本財産から繰入れ、

残り村税・寄付金・財産売払
代等で充当することにした。合
併時の協定条件に係る旧中野村
への還付金は、大正十一年の合
併時に八千円であったものを、
翌十二年からの利子を加算して
一万三千二百六十四円を支払う
ことに決定した。

とくに、統合を機に安置する
御眞影奉安所は近代的な新美を
つくして、県下にも稀というり
っぱなものにして大御心に副い
奉ることにした。

敷地買収で難航

千手校の増築は、手続きの済
みしだい雪消えと同時に取りか
かる予定であったが、思いもか
けず敷地買収が至難という難題
にさえぎられることになった。

工事に着手するには現在の敷地
に続けて約二千坪の取り広げを
必要としたため、村会議員の中
からあげた三名の買収委員が、
三月始めから関係地主と交渉し
てきたが話はどうもに進まな
かった。地主たちは「売りたい
ない地所を手離す」のだからと
時価よりも高い坪単価を要求し

たが、買収委員は「村のためだ
から」とむしろ安価に見積もつ
て折衝したため、一坪当たり八
十銭から一円の開きがあつて手
を打つことができなかった。し
かし、土地買収ができなければ
これまでの騒ぎがムダになると
いう委員の強い懇請があり、最
終的には地主側が一步ゆずった
形で話がまとめられた。

役場の三役が辞職

学校問題が山崎に解決し、昭
和五年五月二日付で起債制限外
賦課と位置変更、起工の認可を
得、十五日に請負入札に付する
算段になっていた千手村で、突
如として問題が再燃したのは十
二日の朝であった。高橋増三郎
村長と丸山春吉助役、それにか
ねて辞意をもらしていた丸山章
治収入役の三人がそろって辞表
を提出したのである。役場で筆
頭の田辺寛一郎書記（上新井）
は同日すぐさま出県し、事態の
収拾を県地方課長と協議して指
示を仰ぎ、村長職務管掌を置く
ことになった。県地方課属の前
川謙治が五月十二日付で千手村
長職務管掌に任命され、田辺書
記が同道してこの日着任した。

村外業者指名に怒る

ひとまず円満解決した学校問
題が悪化した原因は、五月五日

の夜に村当局と村会議員、学務
委員が集まって協議し、建築工
事の請負者に村外の業者五名を
指名したからであった。かねて
入札に参加を強く懇望していた

村内の木工業者が翌六日の午前
に役場へ押しかけて参加を強硬
に談判した。この日の午後、旧
村政研究会を中心とした村民三
十余人が高橋村長に面談して、
①敷地の買収費が予定価格を五
百円余りも超過していること。
②建築工事業費が調定当時の二万
三千円をはるかに超えて四万三
千円の予定になっていること。

③九か年償還の借入金と基本金
充用が六か年に短縮されたこと
の三点を理由に「現下の不況時
では増改築が到底不可能で村民
が負担に堪えられない」として
増改築の中止を迫った。これに
加え、さきに廃止された農業公
民学校をこのさい復活してほし
い旨の要望も出されて、千手校
増築の反対と村当局弾劾の烽火
があがった。八日には有志三十
余人が役場へ押しかけて増築反
対を申し入れ、十一日には五十
余人が役場前で氣勢をあげて抗
議の行動を繰り返した。

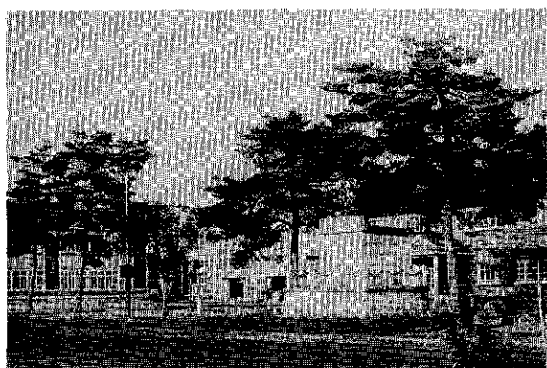
入札が無期延期に

村長・助役・収入役がそろつ
て職を投げ出したことで、十五
日に行う予定であった指名業者

の入札は無期延期となり、十月
中の竣工も覚束なく、千手村は
予想もしなかった学校問題でま
た人きくゆれることになった。

千手校では、児童数の急増で
現存の校舎が数年前から狭隘を
余儀なくされ、職員室を二つに
区切つて教室に充てているほど
であった。中野分教場も職員住
宅を教室に改装して急場をしの
ぐ有様で、一日も早い統合と増
築を望んでいただけに、振り出
しにもどるかも知れない学校問
題の再燃に学校側の失望と痛手
は大きかった。

※本稿は室岡倉三第二十一代
千手小学校長（南雲春雄町長の
実兄）が生前に収集された資料
をもとにまとめた。



千手校舎と御眞影奉安所

（昭和九年写）

図書室 だより

老いを考える本紹介

。老いと死のはなし

早川一光 校成出版社
臨床医として四十数年、何万という人たちの病の経過を診ながら、気づいたことを軽妙率直に語っている。人間の寿命を口ウソクの明かりに託して、『ロウを燃やし、すりへらし、すっかり燃え尽きるまで、大切に燃やし続けることが、いのちを大事にすることだ』という。

老いを豊かに生きることや、安らかに死を迎えるための「死にざま」を教えてくれる。「死は見せるもの」という著者の提

案もある。

。寝たきり老人のいる国はない
国——真の豊かさへの挑戦！

大熊由紀子 ぶどう社

本の扉に、『北欧の社会と出会ったとき、私は悲しくなりました。私たちの国と違いすぎるのです。そこでは、老いた人も誇り高く生きていました。どうして？ それを知りたくて、その思いが、この本になりました』とある。

著者は朝日新聞初の女性論説委員で、北欧からイギリス・アメリカの高齢者福祉をつぶさに調べて報告している。

おむつをしていてもお洒落ができる等、女性の目がとらえた報告は細やかだ。誰でもが迎える身近な老いの問題のあり方を考えさせてくれます。

新しい嘱託員 ③

一年間お世話になります。

工治夫・美克作吉強己
ハ松定忠篤直幸栄 英
雲田木橋木川子条村中
南増斎高押小金中中田
田島脇倉戸谷瀬倉倉
仙 中室小高田赤岩大大小



かわい
俳壇

高崎正風選

如月の月の影なす雪のかべ
如月の様に昏れたる宝泉寺

上野 内山 寛平

七色の雪を降らせて雪祭り
春雪や枯山水の石のつや

高原田 引間 子平

逝きし師の想ひ新たなや牡丹雪
変身の孫に拍手や冬ごもり

寺尾 白井すみい

職退いて余生楽しむ炬燵かな
南天の二三の床に零れおり

岩瀬 登坂伊智子

やせそめしみかんむき居り春の風邪
日の丸を掲げてありぬ紀元節

小白倉 江口みゆき

風邪癒し吾れに日脚の延びており
熱つくの湯豆腐に暖まりけり

仁田 戸田 貞

鳥追の留守居餅煮る雪の洞
雪達磨雪転がして重わけり

高倉 斎木 和人

夕映の菜の花つづくローカル線
木の芽雨少しありたる石畳

足立区 浦井ハル子

気温が上がり

雪崩の起き易い

状態です。

ご注意ください。

道ありし空真つすぐに鳥帰る
針供養淡島堂の鐘ひびく

足立区 駒形 頼太

兄事なる岩魚添えある旅の宿
句も作り孫の話も出る炬燵

練馬区 須藤 遊人

紅梅の咲く参道に詣でけり
丹沢に初雪ありし夕日かな

厚木市 川崎 保一

豆撒きの最初の声の脆しけり
庭の池すっぱり春の月容れて

伊勢原市 金子 桂吉

二月月の気狂い降りの雪一と日
花火上げ雪の舞台の酣に

霜条 星名 星光

雲走り月のはしりて春寒し
銃声に雪間を渡る雉子一羽

新町 若山 向山

素十句碑付てば初音の間近より
ふらここに小猫いだき少女かな

霜条 大海 白濁

ふんわりと舗道に吸われ春の雪
芍薬の芽吹き知らせし電話かな

山野田 藤田ひろ志

盆梅の花の滴ちたる小枝かな
薄氷を踏めば飛び散る己が影

野口 村越 由喜

大倉 中条 石平

表紙の写真

二月三日は、五節句の一つ上巳にあたり、女の子のひなまつり。男の子の端午と並んで、子供たちの楽しみな日です。

町内の五つの保育園では、おひなさまを飾って楽しんでいま

霜柱わけて芽ぶきし水仙花

浦和市 登坂 博史

手の届く所に句集寝正月

元町 金子 鉄平

盆梅の重たき程につばみ付け

上野 入沢 はや

春近し淡紫の花が咲き

野口 村越 幸

沈丁の固き蕾の揃いけり

志木市 山田久二

節分や子のなき家の静かなり

野口 五十嵐トラ

どつと来てすぐに晴れ間や春の雪

小白倉 田中 優美

隣家の紅白の梅咲きさかり

綾瀬市 野沢ますえ

老妻と炬燵暮らしや春を待つ

木落 丸山 詩朗

雪の朝どことなくある隙間風

八王子市 松浦 サク

崖垂る、氷柱きらめき猫柳

赤谷 登坂 酔月

寺の情景が目につく。「宝泉寺」という名前の語の響きもよい。

・七色の雪——七色のライトの中に降る雪。いかにも雪祭りらしい佳句。

寸感 正風
す。写真は仙田保育園のもので、園児がひな飾りの周りに並んで素敵な段飾りができあがりました。

四月から学校は
第二土曜日に
加え

第四土曜日も

休業日と
なります



平成七年四月から、月二回の
学校週五日制が実施されます。
これにより、第二土曜日に加え
第四土曜日も休業日となります。
学校週五日制は、学校・家庭
及び地域の教育全体を見直し、
子どもたちの豊かな人間形成を
図ることを目的として実施され
ています。激しい変化が予想さ
れるこれからの社会においては、
子どもが自ら考え、判断し、行
動する力を身につけさせる教育
が大切だからです。

教育委員会では、休業となる
土曜日等において、子どもたち
が主体的に活動することができ
るよう、社会教育施設及び学校
施設の解放や公民館事業等にも
配慮した中で、学校週五日制が
円滑に実施されるよう努めて行
きますので、保護者の皆さんを
はじめ、地域の皆さんからのご
理解とご協力をお願いします。



マカロニ スープ

◆ 材 料 (5人分)

マカロニ 150 グラム
人参 (小) 1 本
鳥肉 200 グラム
ソーセージ 半分
玉ネギ (小) 1 個
ニンニク 1 かけ
牛乳 200 シーシー

◆ 調味料

塩 } 適量
化学調味料 }
コショウ }
サラダ油 小さじ 2

◆ 作り方

- ① マカロニはゆでてザルにあげておく。
- ② 鳥肉を5カップの水でよく煮込み、ス
ープを作る。

- ③ 鳥肉をナベから取り出し、皮と身を分
け、身をほぐしておく。
- ④ 玉ネギ、ニンジン、ニンニクをみじん
切りにし、ソーセージは半月形にする。
- ⑤ ほぐした鳥肉と④を小さじ2杯の油で
炒める。
- ⑥ ②で作ったスープに炒めた具を入れ、
塩、化学調味料、コショウで味を整え、
煮立ったところにマカロニを入れる。
- ⑦ もう一度ひと煮立ちさせ、牛乳を入れ
てサットかき混ぜる。



今回は栄町の藤田ゆかりさん
です。「マカロニは、好みに合
せて色々な形のものを選んでく
ださい」とのことです。貝や動
物の形をしたものなど使うと楽
しそうですね。

メニューに加えたい一品

4

脳卒中を予防しよう②

「高血圧は最大の引き金です」

脳卒中予防シリーズの二回目、
今回は「高血圧」についてのお
話しです。

日頃から血圧が高い人ほど、
脳卒中や心臓病の発作を引き起
こす危険性は高くなると言われ、
血圧が高い人は、正常な人に比
べて五〜十倍も高い確率で脳卒
中の発作を起こしています。ね
たきりの原因の第一位は脳卒中、
そうならないためにも日頃から
血圧の管理には気をつけたいも
のです。

それでは日常生活でどんな注
意が必要かですが、何よりも塩
分の取り過ぎに注意です。食卓
につけもの・煮菜・大根煮など
塩っぱいものだけになっていま
せんか。新鮮な野菜や果物を摂
り、たんぱく質も毎食たべまし
よう。また、腹八分目を守り肥
満を予防することが、高血圧を
予防することにつながります。
今の時期の寒さも血圧を上げる
要因です。こたつや電気毛布な
ど一部を暖房するのではなく、
部屋全体を暖めましょう。また、
適度に運動し、血液の流れを良
くすることにより、体の中から
温めることも大切です。お酒は
一〜二合程度であれば血液の流

どこからが高血圧か？

WHO (世界保健機関) の血圧分類

(単位: ㎜Hg)



ある町で「元気で一〇〇歳、
一週間寝込んで、あの世へ逝こ
う」を合言葉にしている所が
あります。元気で長生き、ちよ
つとは家族の世話にもなって、
様々な人ともお別れをして、そ
んな最期を誰もが望んでいるの
ではないでしょうか？ぜひ当町
でも実現したいものです。

くらしと健康

戸籍の窓から

たかさこーご円満に

関口 英生 中島町
佐藤 裕美 十日町市から

昇天ーごめい福を祈る

金子正太郎 72(泰男) 上野

うぶ声ーおすこやかに

小林 マチ 78(寿子) 中仙田
瀬賀 トメ 79(本人) 東善寺

内山 哲 裕 子 長男 木島

春日 梨里 和 久 長女 伊友
まゆ美

和久井 幸奈 光 之 長女 木落

(2月1日ー28日届け出分)

星名邸映画の舞台に

二月二十二日、上野の星名邸(国指定重要文化財)で、映画「蔵」(東映・降旗康男監督)のオープニング部分の撮影が行われました。

撮影には、監督以下総勢六十人のスタッフが携わり、田乃内家当主「意造」役の松方弘樹さんや、主人公「烈」(二色紗恵)

の恋人役の西島秀俊さん、そして杜氏役の江藤潤さんなど、ブラウン管でおなじみの顔もありました。午前中は室内での場面を中心に、午後からは野外での場面をカメラに納めました。

野外でのシーンには、雪の降っている風景が必要のため、スタッフも俳優も雪待ちです。断

続的に降る雪を狙ったの撮影となりました。手伝いをした地元の方は「この時ばかりは、雪よ降れ、雪よ降れと祈った」とのことです。

映画は、十月一日の封切りに向けて撮影が続けられ、五月には再びロケ隊が来町します。



ちいさな展覧会

80

仙田小学校

2年生 小林圭子さん

5年生 小柳 優さん



6年生 小林大昌くん



4年生 高橋 隼くん



3年生 登坂葉月さん

1年生 南雲 綾さん



(4月号は川西中学校です)